

# 日興マネー・アセット・ファンド

# 運用報告書(全体版)

第15期(決算日 2025年2月3日)

#### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。

「日興マネー・アセット・ファンド」は、2025年2月3日に第15期の決算を行ないましたので、期中の 運用状況をご報告申しあげます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申しあげます。

#### 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/国内/債券						
信託期間	2010年2月26日から2030年2月1日	日までです。					
運用方針	Eとして「マネー・アセット・マザーファンド」受益証券およびわが国の国債および格付の高い公社債に投資を行な 、利息等収益の確保をめざして運用を行ないます。						
主要運用対象	日興マネー・アセット・ファンド	「マネー・アセット・マザーファンド」受益証券およびわが国の国債および格付 の高い公社債を主要投資対象とします。					
	マネー・アセット・マザーファンド	わが国の国債および格付の高い公社債を主要投資対象とします。					
組入制限	日興マネー・アセット・ファンド	株式への投資割合は、信託財産の総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資は行ないません。					
和 八 即 阪	マネー・アセット・マザーファンド	株式への投資は行ないません。 外貨建資産への投資は行ないません。					
分配方針	毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。 ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。						

## 日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号 www.nikkoam.com/

2025年9月1日、日興アセットマネジメント株式会社は「**アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社**」に社名変更します。 社名変更後限に、www、amova-am. com

#### 当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号:0120-25-1404 午前9時~午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

◆お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

<352918>

#### 【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と は一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

#### 〇最近5期の運用実績

			基	準		価			額	債			券	純	資	産
決	算	期	(分配落)	税分	込 配	み金	期騰	落	中率	組	入	比	率	総	具	額
			円			円			%				%		Ē	百万円
11期	(2021年2月	3 目)	9, 995			0			$\triangle 0.0$				_			82
12期	(2022年2月	3月)	9, 989			0			△0.1				_			8
13期	(2023年2月	3日)	9, 986			0			$\triangle 0.0$				_			7
14期	(2024年2月	5日)	9, 983			0			△0.0				_			3
15期	(2025年2月	3月)	9, 982			0			△0.0			6	6.0			3

<sup>(</sup>注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

### 〇当期中の基準価額と市況等の推移

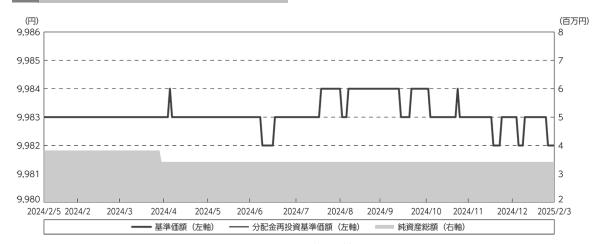
年	月	目	基	準	佰	fi .	額	債			券
7-	Я	Р			騰	落	率	組	入	比	券 率
	(期 首)			円			%				%
	2024年2月5日			9, 983			_				_
	2月末			9, 983			0.0				_
	3月末			9, 983			0.0				_
	4月末			9, 983			0.0				61.3
	5月末			9, 983			0.0				61.3
	6月末			9, 983			0.0				122.6
	7月末			9, 983			0.0				62.3
	8月末			9, 984			0.0				64.1
	9月末			9, 984			0.0				128.5
	10月末			9, 984			0.0				128.5
	11月末			9, 983			0.0				128.5
	12月末			9, 983			0.0				65.9
	2025年1月末			9, 982			$\triangle 0.0$				132.0
	(期 末)					•	·		·	·	
	2025年2月3日			9, 982			△0.0				66.0

<sup>(</sup>注)騰落率は期首比です。

<sup>(</sup>注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

<sup>(</sup>注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

## 期中の基準価額等の推移



期 首: 9,983円

期 末: 9,982円 (既払分配金(税込み):0円)

騰落率:△ 0.01% (分配金再投資ベース)

- (注)分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注)分配金再投資基準価額は、期首(2024年2月5日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第3位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

### 〇基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、わが国の国債や格付の高い公社債に実質的に投資を行ない、利息等収益の確保をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

#### く値上がり要因>

利息収入などを得たこと。

#### <値下がり要因>

無担保コール翌日物金利がマイナス圏で推移したこと(2024年3月中旬まで)。

#### 投資環境

#### (国内短期金利市況)

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの-0.01%近辺から、日銀によるマイナス金利政策の下でコール市場でもマイナス圏での取引が続いたものの、2024年3月の金融政策決定会合においてマイナス金利政策の解除が決定されたことや、2024年7月と2025年1月に追加利上げが決定されたことなどを受けて、0.48%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券(TB)3ヵ月物金利は、期間の初めの-0.14%近辺から、日銀による国債買入れの継続などを受けてマイナス圏での推移が続いたものの、2024年3月にはマイナス金利政策の解除が決定されたことを受けてプラス圏での取引となり、その後も日銀による利上げなどを受けて上昇し、0.32%近辺で期間末を迎えました。

#### 当ファンドのポートフォリオ

#### (当ファンド)

運用の基本方針に従い、「マネー・アセット・マザーファンド」受益証券などに投資を行ない、利息等収益 の確保をめざして運用を行ないました。

#### (マネー・アセット・マザーファンド)

運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コールローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

#### 当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

#### 分配金

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

#### 〇分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり、税込み)

項	目	第15期 2024年2月6日~ 2025年2月3日
当期分配金		_
(対基準価額比率)	-%	
当期の収益		_
当期の収益以外		_
翌期繰越分配対象額	19	

- (注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
- (注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

#### 〇今後の運用方針

#### (当ファンド)

引き続き、原則として「マネー・アセット・マザーファンド」受益証券およびわが国の国債や格付の高い公社債に投資を行ない、利息等収益の確保をめざして運用を行なう方針です。

#### (マネー・アセット・マザーファンド)

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主要投資対象は、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コールローンや金銭信託などに 投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申しあげます。

## ○1万口当たりの費用明細

(2024年2月6日~2025年2月3日)

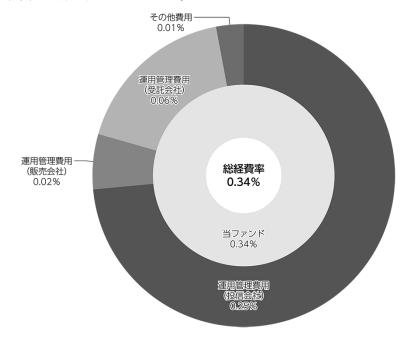
								当	其	Н				
	項				目		金	<del>コ</del> 額	比	率	項 目 の 概 要			
							20.	帜	ᄱ	4-				
								円		%				
(a)	信	İ	託	報	Į	酬		33	0.	328	(a) 信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率			
	(	投	信	会	社	)		(25)	(0.	251)	委託した資金の運用の対価			
	(	販	売	会	社	)		(2)	(0.	022)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価			
	(	受	託	会	社	)		(5)	(0.	055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価			
(b)	そ	の	H	<u>1</u>	費	用		1	0.	007	(b) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数			
	(	監	査	費	用	)		(1)	(0.	007)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用			
	合				計			34	0.	335				
	-	期中の平均基準価額は、9,983円です。												

- (注) 期中の費用 (消費税等のかかるものは消費税等を含む) は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに 小数第3位未満は四捨五入してあります。

#### (参考情報)

#### ○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は0.34%です。



- (注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
- (注) 「その他費用」には保管費用が含まれる場合があります。なお、「その他費用」の内訳は「1万口当たりの費用明細」にてご確認いただけますが、期中の費用の総額と年率換算した値は一致しないことがあります。
- (注) 各比率は、年率換算した値です。
- (注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。
- (注)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

### 〇売買及び取引の状況

(2024年2月6日~2025年2月3日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	枥	設	定			解	約	
型白	1173	数	金	額	П	数	金	額
		千口		千円		千口		千円
マネー・アセット・マザ	゚ーファンド	_		_		399		400

#### 〇利害関係人との取引状況等

(2024年2月6日~2025年2月3日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況(2024年2月6日~2025年2月3日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

## 〇自社による当ファンドの設定・解約状況

(2024年2月6日~2025年2月3日)

当期首残高 (元本)	当期設定 元本	当期解約 元本	当期末残高 (元本)	取 引 理 由
百万円	百万円	百万円	百万円	
1	_	_	1	当初設定時における取得

#### ○組入資産の明細

(2025年2月3日現在)

## 親投資信託残高

	銘 柄		期首(	前期末)	当 期 末				
				数		数	評	価 額	
				千口		千口		千円	
Ľ	マネー・アセット・マザ	ーファンド		3,774		3, 375		3, 389	

<sup>(</sup>注) 親投資信託の2025年2月3日現在の受益権総口数は、11,958千口です。

## 〇投資信託財産の構成

(2025年2月3日現在)

項	FI		当	其	月	末
4	Ħ	評	価	額	比	率
				千円		%
マネー・アセット・マザーファ	アンド			3, 389		99. 0
コール・ローン等、その他				34		1. 0
投資信託財産総額				3, 423		100.0

<sup>(</sup>注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年2月3日現在)

### 〇損益の状況

#### (2024年2月6日~2025年2月3日)

_		sta tier t
	項目	当 期 末
		円
(A)	資産	3, 423, 189
	コール・ローン等	33, 642
	マネー・アセット・マザーファンド(評価額)	3, 389, 547
(B)	負債	2, 671
	未払信託報酬	2, 551
	その他未払費用	120
(C)	純資産総額(A-B)	3, 420, 518
	元本	3, 426, 650
	次期繰越損益金	△ 6, 132
(D)	受益権総口数	3, 426, 650□
	1万口当たり基準価額(C/D)	9, 982円

(注)	当ファ	/ドの期首元本額は3,832,127円、期中追加設定元本額	
	は0円、	期中一部解約元本額は405,477円です。	

- (注) 1口当たり純資産額は0.9982円です。
- (注) 2025年2月3日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は6,132円です。

	項目	当 期
		円
(A)	配当等収益	8
	受取利息	8
(B)	有価証券売買損益	3, 047
	売買益	3, 037
	売買損	10
(C)	信託報酬等	△3, 444
(D)	当期損益金(A+B+C)	△ 389
(E)	前期繰越損益金	△4, 483
(F)	追加信託差損益金	△1, 260
	(配当等相当額)	(6, 573)
	(売買損益相当額)	(△7, 833)
(G)	計(D+E+F)	△6, 132
(H)	収益分配金	0
	次期繰越損益金(G+H)	△6, 132
	追加信託差損益金	△1, 260
	(配当等相当額)	(6,573)
	(売買損益相当額)	$(\triangle 7, 833)$
	分配準備積立金	20
	繰越損益金	△4, 892

- (注) 損益の状況の中で(B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注) 損益の状況の中で(C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税 等相当額を含めて表示しています。
- (注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

#### (注) 分配金の計算過程 (2024年2月6日~2025年2月3日) は以下の通りです。

	1 11 17 17 1	1-1 1 1
項	目	2024年2月6日~ 2025年2月3日
a. 配当等収益(経費控除後)		0円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越	欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金		6,573円
d. 信託約款に定める分配準備積立金		20円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)		6,593円
f. 分配対象収益(1万口当たり)		19円
g. 分配金		0円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる 企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

#### 〇分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	0円
1 カロヨにソカ配金(枕込み)	01

#### 〇お知らせ

#### 約款変更について

2024年2月6日から2025年2月3日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- ●当ファンドについて、その商品性、基準価額水準および純資産規模等を勘案し、信託期間を5年更新して信託終了日を2030年2月1日とするよう、2024年5月3日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。(第4条)
- ●東京証券取引所における取引終了時間が「午後3時」から「午後3時30分」に延伸されたことに伴ない、弊社が設定する証券投資信託の申込締切時間も同様に30分延伸することを原則とします。その例外として、当ファンドにおいては、適切な資産評価と事務処理を実施するため、申込締切時間を「午後3時」のままとすることを規定すべく、2024年11月5日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。(第12条、第41条、第43条)

## その他の変更について

日興アセットマネジメント株式会社は、2025年9月1日よりアモーヴァ・アセットマネジメント株式会社に 社名変更します。また、ホームページアドレスも「www. amova-am. com」へ変更となります。

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、 次ページ以降にご報告申しあげます。

# マネー・アセット・マザーファンド

# 運用報告書

第16期(決算日 2024年10月10日) (2023年10月11日~2024年10月10日)

#### 当ファンドの仕組みは次の通りです。

信 託 期 間	2008年9月30日から原則無期限です。
運 用 方 針	公社債への投資により、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要運用対象	わが国の国債および格付の高い公社債を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資は行ないません。 外貨建資産への投資は行ないません。

#### ファンド 概要

わが国の国債および格付の高い公社債に投資を行ない、利息等収益の確保をめざして運用を行ないます。 ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準と なったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

# 日興アセットマネジメント

<336815>

#### 【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と は一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## 〇最近5期の運用実績

N.	Anton	Un	基	準	価		額	債			券	純	資	産
決	算	期			期騰	落	中率	組	入	比	率	総		産額
				円			%				%			百万円
	12期(2020年10月12日)			10,041			$\triangle 0.0$				_			95
	13期(2021年10月11日)			10, 039			△0.0				_			20
	14期(2022年10月11日)			10, 038			△0.0				_			17
	15期(2023年10月10日)			10, 034			△0.0				_			13
	16期(2024年10月10日)			10, 039			0.0				64. 9			12

<sup>(</sup>注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

## 〇当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準	価	額	債			券率
年 月 日		騰落	率	組	入	比	率
(期 首)	円		%				%
2023年10月10日	10, 034		_				_
10月末	10, 034		0.0				
11月末	10, 034		0.0				-
12月末	10, 034		0.0				
2024年1月末	10, 034		0.0				-
2月末	10, 034		0.0				
3月末	10, 034		0.0				
4月末	10, 034		0.0				61.9
5月末	10, 035		0.0				61.9
6月末	10, 035		0.0				123.8
7月末	10, 036		0.0				62.9
8月末	10, 037		0.0				64.7
9月末	10, 039		0.0				129.8
(期 末)			·				·
2024年10月10日	10, 039		0.0				64.9

<sup>(</sup>注)騰落率は期首比です。

#### 基準価額の推移

期間の初め10,034円の基準価額は、期間末に 10,039円となり、騰落率は+0.0%となりました。

#### 基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

#### <値上がり要因>

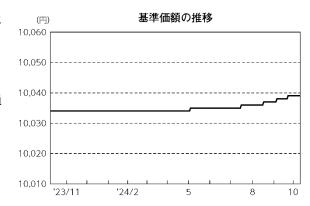
利息収入などを得たこと。

#### <値下がり要因>

・無担保コール翌日物金利がマイナス圏で推移したこと(2024年3月中旬まで)。

#### (国内短期金利市況)

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの-0.03%



期	首	期中高値	期中安値	期	末
2023/	10/10	2024/09/24	2023/10/11	2024/	10/10
10,	034円	10,039円	10,034円	10,	039円

近辺から、日銀によるマイナス金利政策の下でコール市場でもマイナス圏での取引が続いたものの、2024年3月の金融政策決定会合においてマイナス金利政策の解除が決定されたことなどから、0.23%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券(TB)3ヵ月物金利は、期間の初めの-0.21%近辺から、日銀による国債買入れの継続などを受けてマイナス圏での推移が続いたものの、2024年3月にはマイナス金利政策の解除が決定されたことから、0.01%近辺で期間末を迎えました。

## ポートフォリオ

運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コール・ローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

#### 〇今後の運用方針

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主要投資対象は原則として、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コール・ローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

#### 〇1万口当たりの費用明細

(2023年10月11日~2024年10月10日)

該当事項はございません。

#### 〇売買及び取引の状況

(2023年10月11日~2024年10月10日)

#### 公社債

		買	付	額	売	付	額	
国				千円				千円
	国債証券			31, 997				_
内							(2	24, 000)

- (注)金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)
- (注)()内は償還による減少分です。

## 〇利害関係人との取引状況等

(2023年10月11日~2024年10月10日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況(2023年10月11日~2024年10月10日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

## ○組入資産の明細

(2024年10月10日現在)

#### 国内公社债

#### (A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

									当				期			末		
区	分	額	面	金	額	評	価	額	組	7	比	씱	うちΙ	3 B	格以下	残存	期間別組入	比率
		积	J.E.J	並	領	计	ΊЩ	領	<b>形</b> 且.	八	И	<del>4.</del>	組ノ	٨	比 率	5年以上	2年以上	2年未満
				Ŧ	H			千円				%			%	%	%	%
国債証券				8, (	000		7,	, 999			6	4. 9			_	_	_	64. 9
合	計			8, (	000		7,	999			6	4. 9			_	1		64. 9

- (注)組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
- (注)評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

#### (B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘	柄		当	東 末	
亚白	11/1	利 率	額面金額	評 価 額	償還年月日
国債証券		%	千円	千円	
第442回利付国債(2年)		0.005	8,000	7, 999	2024/11/1
合	計		8,000	7, 999	

## ○投資信託財産の構成

(2024年10月10日現在)

1百	П		当	其	<b>J</b>	末
項	目	評	価	額	比	率
				千円		%
公社債				7, 999		64.9
コール・ローン等、その他				4, 332		35. 1
投資信託財産総額				12, 331		100.0

<sup>(</sup>注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

### ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年10月10日現在)

#### 〇損益の状況

#### (2023年10月11日~2024年10月10日)

-		
	項目	当期末
		円
(A)	資産	12, 331, 312
	コール・ローン等	4, 331, 178
	公社債(評価額)	7, 999, 930
	未収利息	37
	前払費用	167
(B)	負債	0
(C)	純資産総額(A-B)	12, 331, 312
	元本	12, 283, 410
	次期繰越損益金	47, 902
(D)	受益権総口数	12, 283, 410□
	1万口当たり基準価額(C/D)	10, 039円

- (注) 当ファンドの期首元本額は13,422,671円、期中追加設定元本額は94,059円、期中一部解約元本額は1,233,320円です。
- (注) 2024年10月10日現在の元本の内訳は以下の通りです。
  - ・日興アッシュモア新興財産3分はファンド毎月帰型 (ブラジルレアルコース) 6,962,683円 ・日興マネー・アセット・ファンド 3,375,035円
  - ・ 日興マイー・ / セット・ / アント・ 日興アッシュモア新興国財産3分法ファンド毎月分配型 (インドルビーコース) 1,945,692円
- (注) 1 口当たり純資産額は1,0039円です。

	項目	当 期
		円
(A)	配当等収益	4, 033
	受取利息	4, 351
	支払利息	△ 318
(B)	有価証券売買損益	2, 570
	売買益	4, 151
	売買損	△ 1,581
(C)	当期損益金(A+B)	6, 603
(D)	前期繰越損益金	45, 331
(E)	追加信託差損益金	319
(F)	解約差損益金	△ 4, 351
(G)	計(C+D+E+F)	47, 902
	次期繰越損益金(G)	47, 902

- (注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えに
- よるものを含みます。
  (注) 損益の状況の中で(E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注) 損益の状況の中で(F) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる 企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

#### 〇お知らせ

#### 約款変更について

2023年10月11日から2024年10月10日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。